

としよかん・なつやすみによもう！2024 しょうがく 小学1.2年生 ねんせい

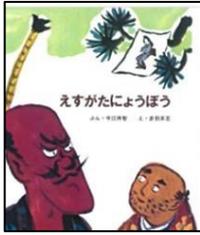


イヌワシつかいのエルジャン
 イチンノロブ・ガンバートル/文
 バーサンスレン・ボロルマー/絵 津田紀子/訳
えほんい
 あかつき教育図書



モンゴルのだいちでくらす、おとこのこ、エルジャンのかぞくは、やまのうえのイヌワシをかいならし、それでかりをして、くらしています。さあ、エルジャンが、かりを、おそわるときがきました。

えすがたにようぼう
 いまえよしとも 赤羽末吉/え
 今江祥智/ぶん 赤羽末吉/え
えほんえ
 B L 出版



うつくしいよめさんをもらった、わかものがいた。いつも、よめさんを、みていたいので、はたけしごとのあいだは、よめさんをかいたえを、ながめた。ところが、かぜで、そのえがとばされて、たいへんなことに……！

やぎのタミエはおかあさん
 すけのあずさ/さく
えほんや
 B L 出版



うちでかっているやぎのタミエは、おおきくて、ちからもつよい。あしもはやくて、だれもおいつけない。そんなタミエのようすが、ちかごろちょっとへん。もしかして、びょうきなの！？

おさらをあらわなかったおじさん
 フィリス・クラジラフスキー/文
 バーバラ・クーニー/絵 光吉夏弥/訳
こがたえほんシリーズ
 いわなみしよてん 岩波書店



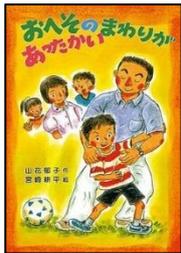
おじさんはひとりぐらし。あるひ、おさらをあらわなまま、ねてしまった。ところが、つぎのひも、そのつぎのひも、おじさんはおさらをあらわな。よごれたおさらはどんどんたまるよ。どうしよう？

おいしいのぼうけん
 ふるたたるひ/さく たばたせいいち/ [画]
よみもの 913 フ
 どうしんしゃ 童心社



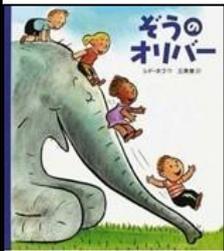
ほいくえんで、ミニカーをとりあうけんかをした、あきらとさとし。ふたりは、せんせいにおこられて、おいしいにいれられてしまった。すると、おいしいに、おそろしいねずみばあさんが、あらわれたんだ。うわあ～！

おへそのまわりがあったかい
 やまはないくこ 宮崎耕平/絵
 山花郁子/作 宮崎耕平/絵
よみもの 913 ヤ
 そうえんしゃ 草炎社



がっこうのしゅくだいは、じぶんがうまれたときの「たからもの」といっしょに、おとうさんか、おかあさんのてがみをもってくること、だ。でも、だいきは、おとうさんとふたりぐらし。「へそのお」だって、きつとない。どうしよう？

ぞうのオリバー
 シド・ホフ/作 みはらいずみ やく
 三原泉/訳
よみもの 933 ホフ
 かいせいしゃ 偕成社



ぞうのオリバーは、サーカスに、はいるために、ふねで、とおくから、はこばれてきました。でも、やっとならしたら、もう、いらない、といわれてしまい……。 「だれか、ぼくを ペットにしたいひと、いませんか？」

ゾウのはなのあなは、どこまでつづいているの？
 なかやましんいち たかおかまさえ
 中山信一/え 高岡昌江/ぶん
ちしきえほん TE ピンク 48
 あすなる書房



にんげんのはなのあなは、ふたつにわかれている。のどの、てまえて、あなは、ひとつになる。ここがはなの「しゅうてん」だ。では、ゾウのはなは、どこまでつづくのか？ えで、くわしく、おしえてくれるよ。

